

公益財団法人 東京海上各務記念財団
2016年度国内奨学生募集要項

筑波大学

1. 応募資格

- (1) 後述の指定学部_ニに在籍し、下記要件に適う学部学生。
 - イ. 将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究にあたらうとする志操堅固の者であること。
 - ロ. 健康状態良好にして、将来修学に耐えうる見込みの確実な者であること。
 - ハ. 人格高潔にして、学業の成績が優秀な者であること。
 - ニ. 家計の実情が学資を支出するに困難であると認められる者であること。
 - ホ. 2016年4月で第2学年に在学する者であること。
- (2) 在籍大学の推薦を受けた者。
- (3) 他の奨学金を受けていない者・受ける予定のない者。（「日本学生支援機構」および「学内の成績優良者表彰制度等」は重複可）
- (4) 財団行事および奨学生間の交流（含む SNS）に積極的に参加する意欲のある者。

2. 指定学部および採用予定数

- (1) 指定学部 : 社会・国際学群、理工学群、情報学群、生命環境学群
- (2) 採用予定 : 第2学年

3. 奨学金の内容および支給期間

- (1) 支給金額 : 月額4万5千円（給与につき返済は不要）
- (2) 支給期間 : 正規の最短修業年限の終期まで。

（注）学資給与規定の定め及び誓約書に反した場合の期中休止あるいは停止あり。
海外留学中の支給については個別に打ち合わせる。

4. 給付方法

4月・7月・10月・1月に3ヶ月分を財団事務所において現金で手渡す。

5. 受付期間

2016年4月1日（金）～2016年4月26日（火）（必着）

6. 選考・結果の通知・授与式

奨学生の採用は、5月17日（火）に本財団による面接を実施し、結果を5月19日（木）以降本人および在籍大学に通知する。なお、面接時間等詳細については追って本人宛連絡する。採用された奨学生は5月30日（月）に開催する授与式に参加すること。

7. 財団のホームページ <http://www.kagami-f.or.jp/>

以 上

公益財団法人 東京海上各務記念財団
2016年度国内奨学生募集要項

筑波大学

1. 応募資格

- (1) 後述の指定学部在籍し、下記要件に適合する学部学生。
 - イ. 将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究にあたらうとする志操堅固の者であること。
 - ロ. 健康状態良好にして、将来修学に耐えうる見込みの確実な者であること。
 - ハ. 人格高潔にして、学業の成績が優秀な者であること。
 - ニ. 家計の実情が学資を支出するに困難であると認められる者であること。
 - ホ. 2016年4月で第2学年に在学する者であること。
- (2) 在籍大学の推薦を受けた者。
- (3) 他の奨学金を受けていない者・受ける予定のない者。「日本学生支援機構」および「学内の成績優良者表彰制度等」は重複可
- (4) 財団行事および奨学生間の交流（含む SNS）に積極的に参加する意欲のある者。

2. 指定学部および採用予定数

- (1) 指定学部 : 社会・国際学群、理工学群、情報学群、生命環境学群
- (2) 採用予定数 : 第2学年 合計2名

3. 奨学金の内容および支給期間

- (1) 支給金額 : 月額4万5千円（給与につき返済は不要）
- (2) 支給期間 : 正規の最短修業年限の終期まで。

（注）学資給与規定の定め及び誓約書に反した場合の期中休止あるいは停止あり。
海外留学中の支給については個別に打ち合わせる。

4. 給付方法

4月・7月・10月・1月に3ヶ月分を財団事務所において現金で手渡す。

5. 受付期間

2016年4月1日（金）～2016年4月26日（火）（必着）

6. 選考・結果の通知・授与式

奨学生の採用は、5月17日（火）に本財団による面接を実施し、結果を5月19日（木）以降本人および在籍大学に通知する。なお、面接時間等詳細については追って本人宛連絡する。採用された奨学生は5月30日（月）に開催する授与式に参加すること。

7. 財団のホームページ <http://www.kagami-f.or.jp/>

以上

学 資 給 与 願

201 年 月 日

公益財団法人東京海上各務記念財団
理 事 長 樋 口 公 啓 殿

私は 大学 部 科第 学年

在学中であります。貴財団より学資の給与を受けたく必要書類を

添えお願い申し上げます。

現 住 所
〒

(ふりがな)
本人氏名

㊞

生年月日 年 月 日

履歴書

20 年 月 日現在

大学	学部	学科	年
ふりがな 氏名		男・女 印	
19	年	月	日生 (満 才)

写真を貼る位置

- 縦36～45mm
横24～35mm
- 本人単身胸から上
- 裏面のりづけ

ふりがな 本人住所: 〒	携帯電話番号 (無しの場合は固定電話番号)
-----------------	--------------------------

E-mail:	
①	(財団連絡用/除くhotmail)
②	(予備)

ふりがな 帰省先住所: 〒	電話番号
------------------	------

年	月	学歴(中学校卒業から記入)

得意な学科		スポーツ 趣味	
特 技		性 格	
所属クラブ等		健康状態	

取得年	月	免許・資格

家計状態申告書

氏名

家族(含む兄弟姉妹)および所得							(注)	(注)
別居者にX印 主たる家計支持者に○印 父母死亡の場合は死亡年月を記載 兄弟姉妹は所得不要	続柄	氏名	年令	勤務先・職名または学校名・学年	年間所得金額 (税込)	給与以外の所得金額 (税込)		
	父				千円	千円		
	母							

(注) 給与所得者は源泉徴収票を、給与以外の所得者は確定申告書(含む決算書等)を添付のこと。

1年次の収入・支出の状況 (合計は左右同額)

	収入	支出
本人の 一か月平均 生活費	家から	円 食費(本人支出分) 円
	アルバイト (職種:)	円 住居費(家賃・光熱水道料計) 円
	奨学金 (名称:)	円 交通費 円
	(受給期間: ~)	円 書籍・学用品費 円
		円 授業料(大学への平均支払額) 円
		* 授業料免除ありの場合の減額率 1年次: % 2年次免除申請予定: あり ・ なし
	円 その他 円	
	() ()	
	円 合計 円	

奨学金を希望する理由および家庭状況等

本年4月以降、日本学生支援機構を除く他の民間財団から奨学金を受給する予定がないことの確認	予定なし ・ 予定あり
--	-------------

自己紹介書

氏名

あなたは将来どのような人間になりたいと考えていますか。(自由に記載してください)
専攻を予定する学業分野 (未定の場合は関心のある学業分野)
学業以外に力を入れている活動
卒業後の進路／将来的な職業ビジョン(現時点で考えていること)
海外留学予定・希望 (有の場合は国地域・大学・専攻分野等) 有 ・ 無
財団イベント／奨学生交流への参加 当財団には国内大学生およびASEAN出身の大学院留学生が奨学生として在籍しており、奨学生間の交流に積極的に参加する意欲のある人に来て欲しいと考えています。 <参加必須のイベント> ①授与式(含む懇親会): 5月30日(月)14:30~18:00に東京で開催 ②OB・OGを含めた交流会: 11月の平日18:00~20:30に東京で開催(日程未定) 1)上記の他、日本の文化を知る会(7月)、奨学生向けセミナー(9月)、ASEANを知る会(年2~3回)等のイベントを実施しています。あなたは積極的に参加する意志はありますか。 2)当財団では奨学生間の情報交換・交流を目的としてFacebookグループを活用しています(投稿必須)。あなたはどのようなテーマ・内容について情報発信・投稿したいと思いますか。 3)交流のアイデアやあなたが貢献できることがあったら何でも記載してみてください。

国内・ASEAN奨学金申請者の皆様へ

このたびは当財団が行なう奨学金事業にご申請いただき有難うございます。申請される際にご提出いただきます申請書類記載の個人情報の取扱につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

個人情報の取扱について

1. 申請書類は一切お返しいたしません。
2. 個人情報は当財団の奨学金事業の運営のためにのみ使用しそれ以外の目的には使用いたしません。
3. 個人情報は応募者本人の同意を得ないで、第三者への提供はいたしません。
4. 個人情報が財団外部に漏れることがないように、申請書類の取扱に注意するとともに、厳重に保管いたします。

なお、申請書類によりご提出いただきました個人情報に関するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

公益財団法人 東京海上各務記念財団
143-0016 大田区大森北1-5-1
(大森駅東ロビル)
電話 (03) 3761-6499

家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____												
	学籍番号						性別	男・女	現住所	〒 _____ 市 _____ 区 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号 _____ 電 話 (_____) _____				
	フリガナ													
	氏名						家族住所	〒 _____ 市 _____ 区 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号 _____ 電 話 (_____) _____						
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額 (税込)	給与所得以外の所得金額					
		父				年		万円	万円					
		母					年		万円	万円				
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()												
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()												
						年		万円	万円					
						年		万円	万円					
						年		万円	万円					
						年		万円	万円					
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額				
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円					
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円					
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円					
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無											
	母子・父子世帯		※有・無						万円					
	障害者がある世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()					万円					
	その他													
本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額 (千円)						認 定						
	アルバイト	月額 (千円)	内容 ()					総収入金額	① 万円					
	奨学金	受給中	月額 (千円)	団体名 ()					必要経費	② 万円				
		申請中	月額 (千円)	団体名 ()					特別控除額	③ 万円				
	その他の収入	月額 (千円)	内容 ()					総所得金額	④=①-②-③ 万円					
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人			
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円			
	修得科目数・単位数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100				

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のある世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入し、成績証明書を添付すること。
2年次以上の者にあっては、前年度までの成績を記入すること。